

事務事業名		保険給付事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	健康福祉部
総合計画体系	基本政策	2	支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり	課・室	福祉課
	政策	02	地域医療体制の充実	係	国保医療係
	施策	03	医療保険制度の運用	内線電話	296・304
予算体系	会計	国民健康保険事業特別会計		実施計画	
	款	2款	保険給付費	未計上	
	項			実施期間	
	目			合併前 ~	

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	国保被保険者	医療費負担の軽減を図るため、療養費等の給付を行う。	
	国保被保険者	レセプトを正確に審査し、適正な給付を図るため、国保被保険者のレセプト審査支払手数料を払う。	
現状・課題	医療費、入院時食事療養費及び生活療養費の標準負担額を除く額を給付。県国民健康保険団体連合会の規約及び規則に基づき、県国民健康保険団体連合会へレセプト審査支払手数料を支払う。		
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	国民健康保険法	
事務事業概要	国保被保険者の一部負担金を除いた医療費の給付 入院時食事療養費及び入院時生活療養費の標準負担額を除く額の給付		
令和2年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量
	令和2年度負担金の納付		被保険者数 10,324人

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算	円		3,421,491,000	3,354,550,000
補正・流用等		円				—
合計		円		3,421,491,000	3,354,550,000	3,306,386,000
決算（見込）額 A			円	3,176,283,833	3,354,550,000	—
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	市債	円				
	その他特定財源	円				
R2は予算額	一般財源	円		3,176,283,833	3,354,550,000	3,306,386,000
正規職員数		人		1.95	1.92	1.70
人件費 B		円		12,546,300	12,368,640	10,951,400
総事業費 A+B		円		3,188,830,133	3,366,918,640	3,317,337,400
市民1人当たりコスト		円		74,544	79,140	78,258

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
国保被保険者		維持	目標	11,774	人	11,545	人	10,324	人
			成果	11,651	人	10,324	人	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	医療費負担の軽減を図るため、療養費等の給付を行う。								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	下げる
	被保険者の一部負担金を除いた療養給付費の給付 入院時食事療養費及び入院時生活療養費の標準負担額を除く額の給付						

